

水彩画教室 「月の砂漠／千葉県御宿海岸」

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

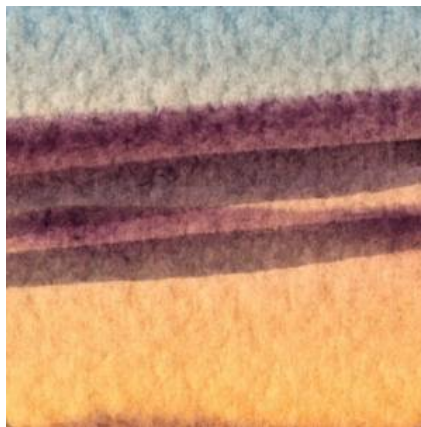
「月の砂漠」という題名を聞くと 多くの人は唱歌の旋律を思い浮かべるのではないのでしょうか その舞台とされる千葉県御宿海岸には王子と姫を乗せた二頭のラクダのモニュメントがあり 夕暮れの海を背景にしたその姿は まるで物語の一場面が現実の風景の中によみがえったように見えます 私はこの絵で 旅人たちが静かに砂浜を進む幻想的な時間を描いてみたいと思いました 空が青から茜へと移り変わるわずかなひとときは特に美しく 遠い異国への憧れと どこか懐かしい日本の海辺の情景とが重なり合います 歌を口ずさみながら眺めた夕景の記憶を 水彩のやわらかな色彩に託して描きました



これが完成した絵です



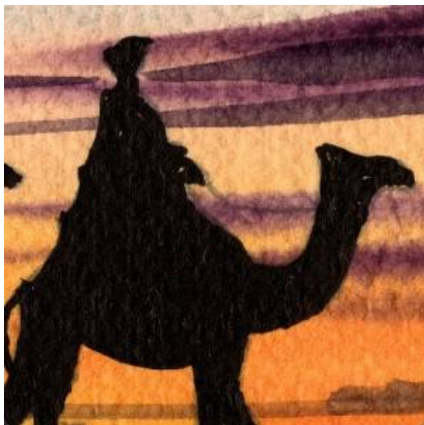
1、空の上方は 青に紫色のたなびく雲



2、水平線に近い空は ジョンブリアン (肌色) を基本に



3、水平線と青い海 その手前に草のシルエット



4、王子ののったラクダのシルエット 輪郭は慎重に描きます



5、姫のラクダのシルエット 「手綱(たづな)」もしっかり



6、ラクダの「後脚」は形状(関節)が重要です